

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）	目標等の公表先	
大潟村	③学校と家庭の課題	02 放課後等における多様な体験活動	スポーツ少年団や他の行事との日程を考慮し、参加しやすい環境作りをする。	開催教室が多いことから継続する教室を精査し、より魅力ある教室を実施する。	教室数を2教室減らしたうえで、より効果的に子どもが参加しやすい教室運営をする。	子どもの参加人数を確保することにより、本事業が継続的なものとなる。	放課後子ども教室（きらきら塾）に参加する子どもの延べ人数	249	人	250	201	02 本年度の目標値を下回り、取	講師の都合や参加者が極端に少なく開催の実施に至らなかった事業もあったので、今以上に講座の魅力を発信する。	大潟村役場HP https://www.vill.ogata.akita.jp/news/p20260813155546

※行が足りない場合は、非表示になっている行を再表示してください。